令和５年度 第２回町民ワークショップ

テーマ「機能や配置についての検討課題や、実証実験で検証すべきポイントを検討素案で確認する」

■日時・場所

令和５年８月２５日（金）１８：３０～２０：４０　本郷生涯学習センター ２階 和室

■参加者

９ 名

■内容

初めに、町より実証実験の状況報告として、「一般開放」「高校生・若者の参加」「せと市の開催」についての進捗状況の共有を行いました。

その後、昨年度の町民ワークショップでの意見をもとに作成した、今年度の検討素案（Ｄ案）を全体で確認し意見交換を行いました。

建物配置、子どもがワクワクする遊具の設置、駐車場のあり方、周辺道路での道路交通への心配、誰でもが安心して利用出来る場とするための高齢者・障がい者への配慮などについて、活発な意見が出ました。

■スケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 実施内容 |
| 18：30～ | 開会、あいさつ |
| 18：35～ | 本日の進め方について |
| 18：35～18：45 | 実証実験の状況報告 |
| 18：45～19：10 | 検討素案（Ｄ案）について１）昨年度ＷＳでのＡＢＣ案のふりかえり　２）Ｄ案の説明 |
| 19：10～19：20 | （休憩） |
| 19：20～20：20 | 　３）Ｄ案についての意見交換 |
| 20：20～20：40 | 今後の予定 |
| 20：40 | 閉会 |

■主な意見

＜建物（＋駐車場）の配置について＞

・南西案

→建物は隣接する南側の土地と一体的に考えてほしい。

　　→敷地が広く使える。

・北西案

　　→西側の周辺道路は交通量が多い。

　　→跡地西側も一体的に活用できないか。（7区のごみステーション、お墓側、一小の倉庫があった場所）

・足腰の悪い方のために、建物（トイレ）は南北に2か所あった方が良い。（お年寄りは移動が大変）

＜北道路について＞

・交通量が少ない。

・いっそのこと入りづらくして、南側に道路を通してはどうか。

＜北東道路について＞

・幅員が狭い（車が通ると歩行者は家の敷地に避けるほど）ので、建物を設置するには危険性があるのでは。

・通学路にもなっているので、駐車場の位置は検討が必要。

・建物を配置すると駐車場への行き来が発生して危険。

・ミサトベース駐車場＋跡地建物駐車場で交通量が増えてしまう。

＜緊急道路の確保について＞

・災害時緊急時のため、東西を横断できる道を作るべき。

＜小山の位置について＞

・南東に山を配置することで、駐車場からの視線を遮り、小山を抜けたときに景色が広がる仕掛けが作れる。

・ソリやスキー遊びができる小山があると良い。

＜駐車場の確保について＞

・良い公園作っても駐車場がないと人が来れない。

・若松の運動公園の駐車場(250台）の半分はほしい。

・駐車場としても使える広場の整備を考えてはどうか。

＜南側の町有地の有効活用について＞

・建物を南西に配置し一体的に活用した方が敷地全体を使えるのではないか。

＜維持管理について＞

・維持管理費がどれほどかかるのか。採算は取れるのか。

・管理を地域でやるのは良いが、子どもたちに継承するのは無責任に感じる。

＜キッチンカーのスペース確保について＞

・町でカフェを作るのは無理でも、キッチンカーが出店しやすい環境は整備できるのではないか。

・木陰の脇にキッチンカーが出せるところはあまりない。近くで休みながら飲食できるのは魅力的。

＜遊び場、遊具の充実について＞

・バスケットボールができる場所を建物ゾーンに含めることができるか。

・遊具が必要（普通の遊具。町内の公園は遊具が少ない）。

・目玉となる遊具がほしい。子どもがワクワクする仕掛けが、集客力にもつながる。

・中高生の遊び場を中高生の企画でつくる。

＜プレーパークゾーンの機能と位置について＞

・こども園と機能が重複しているのではないか。⇔現状では一般人は入れないのであって良い。

・西側道路は交通量が多いので、プレーパークの位置は北東が良い。

＜車いすへの配慮について＞

・駐車場と園路は隣接させてほしい（Ｄ案では間に駐輪場がある）。隣接していないと、車いすでは入れない。

・水路の幅や橋の位置の工夫が必要。（健常の子と一緒に行動できるように）。

＜その他の意見について＞

・桜並木を作りたい

・日除け・風よけの林があったらよい。

・水辺もほしいが、水路が邪魔に感じるという意見もある。

・メタセコイヤ周りにステージを作りたい。

・せとものを活かした装飾がよい。（ベンチや建物壁画など）

・盆踊りを中心とした文化祭がしたい。

・学校の跡地であること活かしたい。「学びの場」として何をするのかが大切。





